

日本原燃広報担当  
ツカエルくん

青森県出身タレント  
d-iZeさん

今回の再発見はここ！

青森市  
弘前市  
八戸市

郷土芸能編

高田獅子踊

高田の地で踊り継がれて300年

「高田獅子踊」は、枝分かれした角を持つ獅子頭を被り、ハヤブサのように俊敏に踊るのが特徴。雄獅子、女獅子、子獅子、道化役のお可笑(オカシコ)で構成され、音頭掛けと囃子が踊りを引き立てます。演目は親子獅子が安住の地を求める「舞初め」、深山へ赴く「橋渡り」、景勝地で踊る「山越え」からなり、初めて見る観客でも、踊り手の所作からストーリーの流れが理解でき、その世界観に魅了されます。

公開

●猿賀神社十五夜大祭 県下獅子踊大会  
9月24日(旧暦8月14日)

●高田地区熊野宮大祭 8月14日  
※いずれも予定となります。

問合せ先

青森市教育委員会事務局文化遺産課  
TEL 017-718-1392

高田獅子踊保存会 副会長  
あきもと たつり  
★担い手★ 秋元 達則さん

地元の知人から誘われて入会して20年。女獅子から始めて子獅子、雄獅子を経験し、今は若手に獅子役を譲り、囃子を担当しています。神社での奉納はもちろんですが、高田獅子踊のファンを増やすなど、地域と一体になって継承していくことも大切と考えています。

踊りが育む地域の絆  
祭りの本質を感じました

囃子を体験してみました！

踊りの動画はこちら

伝統工芸編

馬産地の歴史を、手描きで彩る

八幡馬

八戸市

馬産地として栄えた八戸に古くから伝わる郷土玩具「八幡馬」。かつては農家の冬の副業でつくられ、櫛引八幡宮のおみやげ品として広まりました。馬体の色は黒(鹿毛)、赤(栗毛)、白(芦毛)が基本。鮮やかな模様は馬体を飾る装飾品、白の天星は鈴を表現しています。縁起物として「福馬」とも呼ばれており、新築や開店、結婚、出産などのお祝い品としても重宝されています。

黒色は親馬、赤色は子馬。子どもの安全と成長への願いが込められている

おなかのアーチが美しい！  
八幡馬でライブグッズをつくらうかな

制作風景

電動のこぎりで型抜きをする

のみで削り、馬の形をととのえる

下地塗りをした馬体に絵付けを施す

伝統型の「八幡馬」は、鋭1本で彫る技法「一鋭一鑿」でつくられ、馬体を千代紙で飾ります。当社は千代紙の代わりに手描きで八戸の市花・安房宮、蕪島のウミネコなどを描き馬体を彩ります。昭和期からPRに努めてきました。今後も伝統を守りつつオリジナリティのある八幡馬を全国へ届けことが、次代への継承につながると信じ、活動していきます。

Data

八幡馬

TEL 0178-22-5729  
https://www.yawatauma.co.jp  
※八戸市のユトリ、八食センター、カネイリなどで販売

制作の動画はこちら

★担い手★  
たかはし としのり  
高橋 利典さん

あさか餅の作り方

1 青森県産の餅米をつく

2 小豆でつくったあんこを餅で包む

3 あかぞろをまといせ、落雁粉をトッピングする

あさか餅

餅の外側に米？ユニークな伝統菓子

弘前市

香ばしく煎った餅米を砕き、もう一度煎った「あさか種」をあんこ入りの柔らかな餅にまとめたのが弘前周辺に伝わる「あさか餅」。地元では、看板商品として挙げる餅屋が多く、おやつや手みやげに欠かせない存在となっています。中でも老舗餅店「三笠屋餅店」のあさか餅は、中央にあしらった桜色の落雁粉が目印。「盆や年末に帰省すると、食べたくなる」という方もいるほど、地域に根ざした伝統の味です。

あさか種

「ほのか(浅い)良い香り」＝浅香(あさか)が語源とされています。※諸説あり

Data

三笠屋餅店

弘前市土手町146-2  
TEL 0172-32-7590  
[営業時間] 8:30~17:30(無くなり次第終了)  
[定休日] 不定休

あさか餅は、この地域にだけ伝わるユニークな餅。昭和10年(1935年)の創業当時から変わらぬ製法を守り、手づくりにこだわっています。この味を旅行者や若い方に知っていただくために、あさか餅をアレンジした「あさかアイス」を開発し、不定期で提供しています。

★担い手★  
やまの りゅうじ  
山野 隆治さん

読者プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼント！  
必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

2026年  
8月31日(月)  
当日消印有効

応募方法

●ハガキの宛先  
〒030-0801 青森市新町2-2-11 日本原燃「チラシ」係

●WEB応募先  
右のQRコードからWEBサイト内の応募フォームへアクセス！

※画像はイメージです。  
※当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。  
※お寄せいただいた個人情報は商品の発送以外の目的には使用いたしません。

5名様

八戸市

日本原燃オリジナルカラー  
八幡馬 2体セット

10名様

青森市

はとや製菓  
やさしいスープ・のつけ井茶漬詰合せ  
＜やさしいスープ(洋風2個・和風1個)・のつけ井茶漬3個＞

20名様

日本原燃ノベルティ

ハンカチタオル  
& マルチメモ

必要事項

●郵便番号/住所/電話番号 ●氏名/年齢/性別

Q1. 環境放射線等調査結果の内容はご理解いただけましたか？  
①よく理解できた ②理解できた  
③あまり理解できなかった ④全く理解できなかった

Q2. 本紙をどこでご覧になりましたか？  
①新聞折込 ②公共施設 ③道の駅 ④WEBサイト ⑤その他

Q3. 当社に関する意見や本紙に関する感想をお聞かせください

何が当たるか  
お楽しみに！

QRコード

げんねん 広報紙 検索

ツカエルくん  
d-iZeさんの  
これ教えて！

福島県の「三春駒」、宮城県の「木ノ下駒」と並び、「日本三駒」に数えられる青森県の「八幡馬」。ほかの木彫り馬との大きな違いは「親子2頭でひとつの作品」であることです。鋭のみで彫られる伝統型の八幡馬の唯一のつくり手だった故・大久保直次郎氏(四代目)の作品には、台車に親子馬を乗せ、子どもが引いて遊べるようにしたものもありました。

次回へ続く...

次回は  
11月中旬頃  
発行予定

日本原燃からのお知らせ

X、Instagram、Facebook、  
YouTubeで情報発信中！

QRコード